

新刊書案内

大阪府立八尾高等学校図書館

2025 年度 No.5

書名	著者名
じんせいに諦めがつかない	森川 葵
こぼれ落ちる欠片のために	本多 孝好
国宝 (上) 青春篇、(下) 花道篇	吉田 修一
やりなおし世界文学	津村 記久子
ミス・パーフェクトの憂鬱	横関 大
まず良識をみじん切りにします	浅倉 秋成
英語の発想・日本語の発想	外山 滋比古
ちいさい言語学者の冒険 ——子どもに学ぶことばの秘密	広瀬 友紀
少年とクスノキ	東野 圭吾
赤と青のガウン オックスフォード留学記	彬子女王
近畿地方のある場所について	背筋
鏡面のエリクサー 天久鷹央の事件カルテ	知念 実希人
パズルと天気	伊坂 幸太郎
17歳のときに知りたかった受験のこと、 人生のこと。	ビーやま
鈍感な世界に生きる敏感な人たち 新版	イルセ・サン
クロエとオオエ	有川 ひろ
その場で言語化できるメモ	佐野 雅代
ありか	瀬尾 まいこ
それいけ!平安部	宮島 未奈
今日、地球人をやめる。—「日常」が面白い 「物語」に変わる15の裏ワザ—	OZworld
PRIZE—プライズ—	村山 由佳

17歳のときに知りたかった 受験のこと、人生のこと。〈ビーやま〉

受験生から家族まで、大学受験に関わる
すべての人に贈る真実の書!

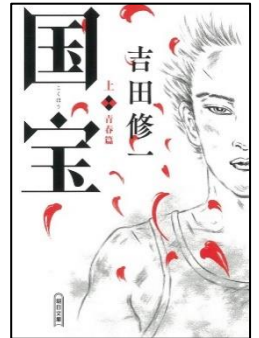
「大学受験」は10代における最大のイベント。残念な側面もありますが、いい大学に
いけば、なりたい職業になれる確率は上がり、
将来の選択肢は増えるのが現在の日本で
す。きれいごと、忖度なしで、「大学受験とは
どういうものなのか」「人生とはどういうもの
なのか」を考えることができる1冊です。



国宝 青春篇、花道篇 〈吉田 修一〉

極道と梨園。生い立ちも才能も違う若き二人
の役者が、芸の道に青春を捧げていく。

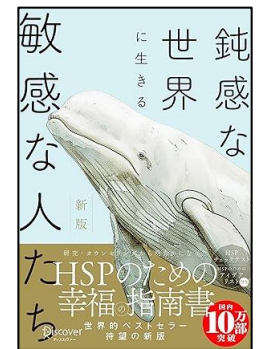
1964 年元旦、この国の宝となる役者は生まれ
ました。この世ならざる美貌を持つこの男の名
は、立花喜久雄。日本の成長と歩を合わせる
ように、技をみがき、道を究めようとがく男た
ち。舞台、映画、テレビと芸能界の転換期を駆
け抜け、数多の歓喜と絶望を享受しながら、そ
の頂点に登りつめた先に、何が見えるのか?



鈍感な世界に生きる敏感な人たち 新版 〈イルセ・サン〉

「どうして私だけ、こんなに疲れてしまうん
だろう?」人の言葉の裏にある感情を敏感に
感じ取ってしまう。楽しいはずの場所なのに、
なぜか一人だけぐったりしてしまう。美しい音
楽や景色に、胸が震えるほど感動する…。

そしてその豊かな感受性を「気にしすぎ」
「打たれ弱い性格」と片付けてしまっていま
せんか?もしそうなら、それはあなたが「とて
も敏感な人(HSP)」だからかもしれません。



八尾高生のおすすめ図書コーナー

3年生 Y・A さんのおすすめ

「関ヶ原」 司馬 遼太郎

天下分け目の戦いといわれる関ヶ原の戦い。合戦はわずか半日で勝
敗がつけましたが、そこには壮大な
人間ドラマがありました。石田三成、
徳川家康を中心に、大胆に描かれた
武将たちの生き様。息をのむような
人間の美しさが詰まった作品です。



2年生 S・H さんのおすすめ

「近畿地方のある場所について」

背筋

怪異に隠された悲しい人間ドラマが
深堀りされています。語り手が変わり、
怪異に背景にある「忘れ去られること
への恐れ」や「記憶に残ることへの切
実な願い」が読者の心に強く訴えか
けるモキュメンタリー・ホラーです。

